

学校だより



平沼

横浜市立平沼小学校

令和元年6月28日

Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hiranuma/>

9年間で育てる子ども像

校長 長谷川 絹子

横浜市PTA連絡協議会の2018年度広報誌コンクールにおいて、本校PTA発行の広報誌「ひらぬま」が「会長賞」「横浜市PTA70周年記念賞」を受賞しました。どのページを開いても、写真の中に子どもたちの生き生きとした笑顔や一生懸命に活動している姿があり、見ている自分まで笑顔になります。また、学校・地域行事やPTA・共育ネットワークの活動などのていねいな紹介により、充実した平沼小学校の様子がリアルに伝わってくる読み応えのある広報誌であることを、しっかり評価していただきました。PTA広報委員の皆様をはじめ、ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

さて、小中一貫教育推進に向けた岡野中学校ブロック(岡野中・浅間台小・平沼小)では、

「9年間で育てる子ども像」を

- 授業を大切にする姿勢
- あいさつから会話のできる子ども
- 地域の教育力で育ち地域活動に参加する子ども



としています。昨年度の一年間を平沼小で過ごし、あらゆる場面で保護者や地域の皆様に支えていただいていることや熱い地域愛に触れ、感謝することばかりでした。子どもたちは、地域の方々を身近な存在として意識し、自然な会話が生まれ、大人との信頼関係や連帯意識、規範意識が築かれていきます。世代を超えた温かい人間関係がつけられてこそ、子どもの心が真に豊かに育まれていくと実感しています。

また、地域や社会で豊かに生きていくには、あいさつは大変重要なものです。あいさつは、「私はあなたの存在を認めています、仲良くしたいです、感謝しています…」などの気持ちの表現の一つで、あいさつを通して思いの交流が始まります。本校には、とても気持ちのよい声と笑顔で先にあいさつができるお子さんが多く、一日のエネルギー源になります。しかし、あいさつが苦手で声が出せないお子さんもいますが、あいさつの声かけをし続けると、少しずつしてくれるようになり、小さな声が聞こえるようになり、心を開いてくれるようになってきます。子どもたちには、しっかり相手の目を見て、できれば素敵な笑顔であいさつができる子になってほしいです。そのためにも、まずは教師や親など身近な大人が素敵な「あいさつお手本」を見せていけるように心がけることを大切にしていきたいものです。

いよいよ7月より外壁工事が始まります。何かとご不便をおかけいたしますが、子どもたちの安全第一に進めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。